

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	2	1	環境保全費	116

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	環境保全推進
事業目的	犬山市の公共施設の適正な環境管理を推進することで、市街地及び近郊に潤いと憩いを感じる快適な生活空間を保全・創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の適正な環境管理を推進 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○環境保全事務 <ul style="list-style-type: none"> ・アメニティ協会事務所施設修繕料等 ・浄化槽保守委託料 ○犬山市アメニティ協会負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市アメニティ協会の事務局分の人件費負担分
事業の目標・計画	平成30年度からアメニティ協会が法人化することを踏まえつつ、高齢者の活力を活かして、公共施設の管理業務が効率的かつ安定的に継続できるよう、組織体制の強化を図りつつ連携を密にして、事業を適正に実施していく。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
環境保全事務	77	0	0	0	77	100%
犬山市アメニティ協会負担金	2,910	0	0	0	2,910	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	2,987	0	0	0	2,987	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
5	1	4	土地改良費	129

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	土地改良
事業目的	土地改良施設の維持管理及び耐震対策
事業内容	<p>●事業の全体計画 耕作に必要不可欠な水を確保し、農地を洪水や湛水から守っていく。</p> <p>○土地改良施設維持管理適正化事業負担金 ・事業に必要な一定額を愛知県土地改良事業団体連合会に5年間積立を行い、事業実施年度に補助金等を加算し交付される制度を活用し、大規模な維持工事を実施 「成沢川自動転倒堰」「新郷瀬川スライドゲート電動化」</p> <p>○愛知県が行う防災ダム事業等への一部負担 ・耐震調査が行われたため池のうち対策必要と判定された池について、堤体等の耐震補強工事を行う。 北洞池・上峠ノ池（H27～H30年度） 常福寺洞池・下蓮池・大黒上池・大黒下池（H28～30年度） 割洞第一池・雑木池・田洞池・奥下屋下池（H29～33年度） 落洞池・二ツ沢池（H30～H32年度）</p> <p>○土地改良施設改修工事 単独土地改良事業 楽田勝部前地区、今井四ツ家地区、田洞池地区 緊急農地防災事業 清水寺洞池地区</p>
事業の目標・計画	<p>耕作に必要不可欠な水を確保し、農地を洪水や湛水から守るため、ため池や農業用施設等の整備を進めていく。</p> <p>○土地改良施設維持管理適正化事業負担金：成沢川自動転倒堰、新郷瀬川スライドゲート電動化 H31年度の工事実施に向けた負担金</p> <p>○愛知県が行う防災ダム事業等への負担金：防災重点ため池：60池 耐震不足：24池 H29調査中3池 H29年度末で整備完了：8池 事業中：10池 残り6池を順次実施</p> <p>○土地改良施設改修工事 単独土地改良事業 楽田勝部前地区 H33年度完了予定 今井四ツ家地区、田洞池地区 H30年度完了予定 緊急農地防災事業 清水寺洞池 32年度完了予定</p>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
土地改良（排水）事務	1,203	0	0	0	1,203	100%
土地改良施設改修	63,005	12,300	12,200	0	38,505	61%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	64,208	12,300	12,200	0	39,708	62%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	2	道路新設改良費	146

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	一般市道新設改良
事業目的	道路の新設、改良等の地元要望に基づき身近な幹線道路及び生活道路の整備を行うことにより、生活環境の充実を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・地元要望に沿った事業展開の実施 平成28年度～平成30年度 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○市道今井41号線道路整備（地元要望） 測量・道路詳細設計 道路改良工事 L=130m W=5m ○市道犬山地区79号線外道路整備（暫定用途区域解除に伴う） 測量・道路詳細設計 ○市道羽黒西58号線道路整備（地元要望） 道路改良工事 延長71m 幅員4.0m ○市道羽黒前原台線整備 <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計委託 市道羽黒前原台線（星和橋） 付替修正設計業務 ・用地購入
事業の 目標・計画	<ul style="list-style-type: none"> ○市道今井41号線道路整備（地元要望） 平成33年度までに事業区間L=780mの全線整備完了を目標とし継続的に道路改良工事を実施する。 ○市道犬山地区79号線外道路整備（暫定用途区域解除に伴う） 平成30年度までに道路・管路及び調整池配置計画を策定する。 ○市道羽黒西58号線道路整備（地元要望） 平成30年度の事業完了を目標として、道路改良工事を実施する。 ○市道羽黒前原台線整備 平成34年度の事業完了を目標として、用地購入、実施設計、道路改良工事等を実施する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市道今井41号線道路整備	8,024	0	0	0	8,024	100%
市道犬山地区79号線外道路整備	15,909	0	0	0	15,909	100%
市道羽黒西58号線道路整備	22,421	0	0	0	22,421	100%
市道羽黒前原台線整備	32,367	0	28,300	0	4,067	13%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	78,721	0	28,300	0	50,421	64%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	2	道路新設改良費	146

部局名	都市整備部
課名	整備課

I : 事業概要

施策事業名	他事業関連道路整備
事業目的	尾張広域緑道等の他事業関連に基づき、生活道路及び橋梁の整備を行なうことにより、生活環境の充実を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・尾張広域緑道関連 平成24年度～平成30年度 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○尾張広域緑道関連整備（幅員4.0m） 尾張広域緑道関連工事
事業の目標・計画	<p>尾張広域緑道事業関連として生活道路の整備を行なうことにより、生活環境の充実を図るため整備を進めていく。</p> <p>○尾張広域緑道関連工事 H30年度完了予定</p>

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
尾張広域緑道関連整備	4,805	0	0	0	4,805	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,805	0	0	0	4,805	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	2	道路新設改良費	146

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	歩道整備
事業目的	五条川沿いに歩道のネットワークを形成することにより、歩くことを通じた健康維持などの市民の歩くニーズに応えると共に、魅力ある地域づくりを図るため生活者がゆとりとうるおいの実感できる歩行者空間を形成する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道整備事業（ウォーキングトレイル事業） 歩道整備総延長2,960m （新郷瀬川と五条川の分岐地点から大口町との市境までを結ぶ五条川沿いの区間） 平成20年度～平成33年度（社会資本整備総合交付金） ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道整備工事 市道羽黒東435号線外 L=132m W=2～4m ・歩道整備工事用地購入費 ・測量登記業務
事業の目標・計画	H30年度までに全延長2,960mの内2,620m（88.5%）が完了し、大口町境から連続したウォーキングトレイルとしての歩行者導線の確保を行う。 今後、愛知県と新郷瀬川改修工事の計画と調整を行い、残区間L=340mの計画策定を行う。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
五条川歩道整備（ウォーキングトレイル）	13,127	2,126	8,800	0	2,201	17%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	13,127	2,126	8,800	0	2,201	17%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	3	橋梁維持費	146

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	橋梁維持
事業目的	平成24年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、損傷度、重要度の観点から優先度が高いと判定された橋梁から補修工事を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・道路安全性を確保する上で、計画的かつ予防的な対応に転換するため、橋梁を対象とした長寿命化計画を策定し、それに基づき点検及び長寿命化工事を実施する。 平成29年度～平成33年度（防災・安全交付金） ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○橋梁長寿命化 <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁長寿命化修繕設計委託（観音橋）、橋梁長寿命化修繕工事 三日月橋） ・橋梁長寿命化点検業務委託 橋梁点検 18橋 ・橋梁長寿命化修繕計画策定・橋梁台帳システム構築業務委託
事業の目標・計画	<p>平成30年度に市内の管理橋梁すべての橋梁長寿命化点検が完了する。 この点検結果に基づき、将来的な橋梁維持管理を縮減及び平準化を目標として、橋梁長寿命化修繕計画の策定を行う。 平成31年度以降は、この橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路法で定められる1回/5年の法定点検及び修繕工事を実施する。</p>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
橋梁長寿命化	104,070	41,562	38,800	0	23,708	23%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	104,070	41,562	38,800	0	23,708	23%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	4	橋梁新設改良費	147

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	橋梁新設改良
事業目的	生活道路に使われている狭隘な市道橋を県が実施する河川改修事業に併せて安全で利便性の高い市道橋に改築を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・新郷瀬川改修に伴う市道橋の橋梁新設改良事業の実施 平成23年度～平成32年度（社会資本整備総合交付金） ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○新郷瀬川改修関連橋梁整備 橋梁改築負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・合戦橋一号橋（市道羽黒東35号線） L=36.1m W=3.0m（H26～H32） 下部工・既設橋撤去 ・海道橋（市道前原14号線）L=43.0m W=6.5m（H23～H31） 下部工・既設橋撤去・右岸護岸工・右岸水路工等
事業の目標・計画	<ul style="list-style-type: none"> ○新郷瀬川改修関連橋梁整備 橋梁改築負担金（H30年度） <ul style="list-style-type: none"> ・合戦橋一号橋（市道羽黒東35号線）：両岸の下部工及び既設橋撤去を実施 ・海道橋（市道前原14号線）：右岸下部工・既設橋撤去・右岸護岸工・右岸水路工 H30年度に合戦橋一号橋及び海道橋の改修に着手し、H31年度に合戦一号橋の改修を完了、H32年度に海道橋の改修を完了し、愛知県が行う国道41号～富士橋間の新郷瀬川改修事業範囲内に位置する市道橋の架け替えを完了する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
新郷瀬川改修関連橋梁整備	139,000	26,757	101,000	0	11,243	8%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	139,000	26,757	101,000	0	11,243	8%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	3	1	河川総務費	147

部局名	都市整備部
課名	整備課

I : 事業概要

施策事業名	河川改良維持
事業目的	河川関係団体等との連携、情報共有を図り。河川改良・維持事業を推進する。 未登記用地の整理等を推進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・河川総務事務 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○河川総務事務 <ul style="list-style-type: none"> ・河川関係団体等幹事会、総会及び負担金 ・境界標設置等（常福寺裏川地内）
事業の目標・計画	適正な河川総務事務を遂行していく。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
河川総務事務	547	0	0	0	547	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	547	0	0	0	547	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	3	2	河川改良維持費	148

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	河川改良維持
事業目的	ゲリラ豪雨等による道路冠水など被害の軽減及び平成16年に特定都市河川浸水被害対策法が施行され平成18年に一級河川新川流域が特定都市河川流域に指定されたことに伴う対策事業を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 ゲリラ豪雨等による道路冠水や土砂災害などの被害の軽減を図る施策を実施していく。 ●主な事業内容 ○都市浸水被害対策 【五郎丸地区】(H30) 五郎丸地区の浸水被害軽減のため、H30年に排水路改修工事を施行する。 ○排水対策事業 【細洞沢】(H30～) 愛知県が実施する砂防事業に関連して、流末水路の整備を行う。 H33年度～H34年度 用地買収 (市施工) H35年度 工事 (市施工) ※30年度に県施行箇所を公共補償で用地買収 【虎熊沢】 H30年度 用地買収 (公共補償及び市単独) H34年度以降 工事
事業の目標・計画	<p>ゲリラ豪雨等による道路冠水や土砂災害被害の軽減を図るため、事業を遂行していく。</p> <p>○五郎丸地区 H30年度に排水路改良工事L=57mを実施する。</p>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市浸水被害対策	15,085	0	0	0	15,085	100%
排水対策事業	13,800	0	0	9,000	4,800	35%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	28,885	0	0	9,000	19,885	69%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	2	都市建設総務費	152

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	都市建設管理
事業目的	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地の崩壊防止のために必要な措置を講じる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 市内の急傾斜地崩壊危険区域において県が施工する急傾斜地崩壊対策事業の事業費の一部を受益者である市が負担する。 (H30年度：池野地区、富岡地区) ●主な内容 <ul style="list-style-type: none"> ○都市建設総務事務 旅費 消耗品費 土木積算システム電話代 測量登記委託（公共嘱託） 土木積算システム単価配信負担金 五市二町用地税務連絡協議会負担金 一宮建設事務所管内事業協議会負担金 愛知県治水砂防協会負担金 ○急傾斜地崩壊対策 急傾斜地崩壊対策事業負担金
事業の目標・計画	一般管理に伴う業務を円滑・適正に実施していく。 県事業の急傾斜地崩壊対策も、県と連絡を密にし、迅速に遂行していく。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市建設総務事務	6,133	0	0	0	6,133	100%
急傾斜地崩壊対策	6,000	0	0	0	6,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,133	0	0	0	12,133	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	4	街路事業費	154

部局名	都市整備部
課名	整備課

I : 事業概要

施策事業名	都市計画道路
事業目的	犬山市の市街地への通過交通の流入軽減対策及び市街地間の連絡のため、市街地内環状線や地域交通軸などの幹線道路を整備する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・富岡荒井線道路整備 平成19年度～平成32年度（市町村土木補助金） ・犬山富士線道路整備 平成26年度～平成30年度（社会資本整備総合交付金） ・楽田桃花台線道路整備 平成30年度～ ●主な事業 <ul style="list-style-type: none"> ○都市計画道路管理 維持管理（除草）、都市計画道路維持補修工事 ○富岡荒井線道路整備 道路改良工事（野田地内）延長50m 幅員12m 道路改良工事（番前地内）延長130m 幅員12～16.5m 用地購入 測量登記、物件調査委託等 ○犬山富士線道路整備 道路改良工事 延長160m 幅員7m 物件移転補償金 ○楽田桃花台線道路整備 用地測量 用地購入
事業の目標・計画	<p>交通渋滞の緩和や緊急車両の通行等、市民の安全・安心の生活を守るため重要路線の整備を進める。</p> <p>○富岡荒井線道路整備：平成32年度までに字番前地内二宮川北側までの区間の暫定供用開始を目標として、県費補助を活用し、暫定供用に必要となる取付道路の整備を含め道路改良工事及び用地買収を計画的に進める。</p> <p>○犬山富士線道路整備：平成30年度までに四日市交差点からライン大橋までの区間の供用開始を目標として、交付金事業を活用し、道路改良工事及び物件補償を計画的に進める。</p> <p>○楽田桃花台線道路整備：平成30年度に将来的な都市計画道路整備を見据え、必要となる用地測量及び用地買収を行う。また、現道の道路敷内での交通安全対策を目的として、用地測量結果を活用し暫定拡幅の検討及び工事計画を行う。</p>

II : 個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市計画道路管理	2,976	0	0	438	2,538	85%
富岡荒井線道路整備	94,909	11,520	41,800	0	41,589	44%
犬山富士線道路整備	29,313	4,584	18,800	0	5,929	20%
楽田桃花台線道路整備	9,610	0	0	0	9,610	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	136,808	16,104	60,600	438	59,666	44%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	5	土地区画整理費	155

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	地区計画道路整備
事業目的	道路等の都市基盤施設が未整備である地区計画決定した地区について、この計画に基づき順次地区施設の整備を進め、民間開発を促すとともに低未利用地を活用し、良好な住宅地を形成する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成24年度～平成30年度 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○橋爪・五郎丸、丸山地区計画道路整備 測量調査（中心線測量外） 用地購入（橋爪・五郎丸地区セットバック分外） 用地購入（丸山地区計画セットバック分）
事業の目標・計画	地区計画に基づき、区域内路線を順次、計画的に整備していくことが必要であり、新たな市民を呼び込み、市街化区域内の都市的・低・未利用地の有効活用を促進するため、用地買収を進め、道路改良工事を実施し狭隘道路を解消し、良好な住宅地を形成していく。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
地区計画道路整備	6,000	0	0	0	6,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	6,000	0	0	0	6,000	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	6	公園事業費	155

部局名	都市整備部
課名	整備課

I : 事業概要

施策事業名	公園整備
事業目的	公園を整備することにより、地域住民等の憩いの場としてやレクリエーション活動の場として提供し、良好なコミュニティを形成することができる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・旧体育館の撤去箇所において、魅力ある空間整備を実施していく。 ・岩田公園用地（塔野地字岩田地内）A=8,304㎡ 施設管理業務委託 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○体育館跡地整備 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 あいち森と緑づくり事業支援業務 体育館跡地広場整備工事 体育館跡地広場整備関連無電化電柱化工事 ○岩田公園整備 <ul style="list-style-type: none"> 維持管理（除草）
事業の 目標・計画	市民の憩いの場になる良好な公園整備を推進していく。 ○体育館跡地整備 H30年までに、体育館跡地広場整備及び周辺区域の無電柱化工事を実施する。

II : 個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
岩田公園整備	274	0	0	274	0	0%
体育館跡地整備	24,165	11,874	9,600	0	2,691	11%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	24,439	11,874	9,600	274	2,691	11%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	7	公園管理費	155

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	桜樹木管理
事業目的	歩行者ネットワーク構想「犬山さくらねっと・うおーく」に基づき、桜を活かした快適な空間を保全・創造するため、桜並木の適正な維持管理を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体の事業計画 <ul style="list-style-type: none"> ・道路及び河川敷の桜並木の適正な維持管理 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○沿道（堤防）桜並木管理 <ul style="list-style-type: none"> ・桜並木の支障枝及び枯枝の剪定、危険木の伐採、消毒等実施 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・桜並木剪定業務委託料 ・桜並木薬剤散布業務委託料 ・桜並木処理業務委託
事業の目標・計画	桜並木樹木の老朽化が進行しているため、計画的に管理を実施していく必要があり、樹木診断結果に基づき、適正に剪定、伐採等を行い、適正管理に努めるとともに、倒木等の恐れがあり緊急的な対応が必要な桜樹木については、安全確保の観点から、随時、伐採、剪定を行っていく。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
沿道（堤防）桜並木管理	20,437	0	0	0	20,437	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	20,437	0	0	0	20,437	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	8	公共下水道費	157

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	公共下水道事業特別会計繰出金
事業目的	ゲリラ豪雨等による道路冠水などの被害の軽減及び平成16年に特定都市河川浸水被害対策法が施行され、平成18年に一級河川新川流域が特定都市河川流域に指定されたことに伴う対策事業を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・橋中排水区 公共下水道事業により、橋中雨水幹線整備工事を平成28年度から平成31年度で行う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 事業に伴う一般会計からの繰出金 (浸水対策下水道施設の一般財源分、市債償還元金、市債利子)
事業の目標・計画	公共下水道事業特別会計事業が、円滑に事業実施できるよう関連機関と緊密に情報共有し、粛々と事業を進めていく。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
公共下水道事業特別会計繰出金	58,519	0	0	0	58,519	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	58,519	0	0	0	58,519	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
10	1	1	農業用施設災害復旧費	207

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	災害復旧
事業目的	災害発生時の対応
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 突発的な自然災害において被害がでた農業用施設の機能回復 ●主な事業内容 ○農業用施設災害復旧 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧設計調査委託及び災害復旧工事
事業の目標・計画	台風等の自然災害に伴う農業用施設被害において、市民の快適な環境を整備するため、迅速な災害対策を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業用施設災害復旧	12,000	0	0	0	12,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,000	0	0	0	12,000	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
10	2	2	河川災害復旧費	208

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	災害復旧
事業目的	災害発生時の対応
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 突発的な自然災害において被害がでた河川施設の機能回復 ●主な事業内容 ○河川災害復旧 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧設計調査委託及び災害復旧工事
事業の目標・計画	台風等の自然災害に伴う河川施設被害において、市民の快適・安心な環境を整備するため、迅速な災害対策を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
河川災害復旧	12,000	0	0	0	12,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,000	0	0	0	12,000	100%

平成30年度予算説明書

特別会計名	予算書(P)
公共下水道事業特別会計	325

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	浸水対策下水道施設整備
事業目的	ゲリラ豪雨等による道路冠水など被害の軽減及び平成16年に特定都市河川浸水被害対策法が施行され平成18年一級河川新川流域が特定都市河川流域に指定されたことに伴う対策事業を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●浸対策下水道施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ○橋中雨水幹線整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・橋中雨水幹線整備工事（平成28年度～31年度） H30年度 雨水幹線築造 348,000千円（防災・安全交付金 補助率50%） ボックスカルバート工 L=223m 推進工 L=29m ・内水ハザードマップ作成業務委託 52,000千円 ○公債費 <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道償還元金・利子
事業の目標・計画	<p>ゲリラ豪雨等による道路浸水被害や土砂災害被害の軽減を図るため、粛々と事業を遂行していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋中雨水幹線整備工事 H31年度の事業完了に向けて、H30年度は犬山富士線～木津用水間の工事を行う。 ・内水ハザードマップ作成業務委託 新川流域内の市街化区域を対象に内水ハザードマップを作成する。H30年度完了予定

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
浸水対策下水道施設整備	428,661	112,598	156,800	159,263	0	0%
市債償還元金	5,643	0	0	5,643	0	0%
市債利子	116	0	0	116	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	434,420	112,598	156,800	165,022	0	0%